

# 上津江 振興局 だより

No.77

令和2年10月15日発行

上津江町の人口と世帯

(10/1 現在)

[人口] 720人

[世帯数] 355世帯

[文責] 古田 浩一



9/19 程野地区敬老会“100歳、元気かい”

9月15日「敬老の日」～笑う・生きる・思いやる～  
**今回は元気な方々をご紹介します**



**自分で  
できる限りは  
自分で  
していく**

梶原 縫子さん  
96歳 手水野

デイサービスを利用しています。最初は少し嫌じ  
ゃったけど自然と友だちができて楽しい。

うちにいるときは本や新聞を読んだり、洗濯物を  
たたんだり、仏様にご飯をあげたり。「あんたは  
100まで生きるばい」と言われるけど、死なんな  
らしょうがないもん。家族は忙しいし、自分でで  
きる限りは自分でしていかなんち思うちょります。



**老いて知る  
人の心の  
ありがたさ**

川津 光さん  
92歳 若林

運動程度に畑仕事や草切りをしています。  
血圧など健康チェックは朝夕10年続けてま  
す。毎日、新聞を取りに行くに必ず人に会っ  
て会話するのも1つの健康法。若い人に感謝  
の気持ちを忘れないことが一番大事です。



**近所の人が  
ようしてくれるき  
助かります**

森 峰美さん  
93歳 東雄谷

野菜や椎茸を道の駅に少し出したり、じっと  
してはおられんもんなあ。猪は捕らな、はがい  
いき罫はかけよります。近所ん人が話しかけて  
くれたり漬物くれたり、ようしてくれるき助か  
ります。湯田温泉で人と会うのが楽しみです。

9月15日 敬老の日 ～笑う・生きる・思いやる～

ひけつ

元気の秘訣は やってみること  
楽しく過ごすこと



9/15 白草地区敬老会・年の神まつり

楽しく  
波乱万丈の人生  
100 まで生きる

武原 恵美子さん  
92 歳 都留



この前もステップ教室に参加しました。昔から家族が理解・応援してくれ、村の役員も趣味もたくさん挑戦して、楽しく波乱万丈の人生でした。夢のまた夢だけど自分史を書きたい。「100 まで生きる」が私の目標です。

みんなで  
仲よく  
過ごすこと

信岡 ハルミさん  
87 歳 西雉谷



今日は朝から公民館の掃除をして、みんなでゆっくりお茶どん飲んで、雉谷はみなぱっと寄るし、仲がいいです。長い間料理の仕事をしてきたのが自分のためになってます。帳面につけた作り方で、料理するのが楽しいですよ。

大好きな  
お酒も毎晩  
続けられます

魚形 晃一郎さん  
91 歳 豆生野



暇なときは本を読んだり、テレビを見たりしています。新聞もよう読みます。やすらぎ苑でみんなと話すのが楽しい。わたし方はみんな酒飲みじゃったき、先生から「酒も薬。5 勺まではよい」とのこと、お酒も毎晩続けられます。



いつものように日々を暮らす

古閑 也夫さん 86 歳 巳江さん 89 歳 小川原

今まで一生懸命百姓仕事をやってきました。最近、コロナで地区の祭りが無いのは少し寂しい。今は特別なことはしてないけど、家の野菜を作って食べる。2 人で小国に買い物に行ったり、家のことをしたりしています。



## 第2回 集落支援員だより

### 茶話会に参加しませんか？

安岡 二葉



急に寒くなり、上津江らしい気候になってきました。冬前の草むしりや冬支度などお手伝いできることがあればお声かけください！

集落まわりを行っている中で、「コロナ禍の中、なかなか人と会う機会が減ってしまった」「集まりが減ってしまい、寂しい」などの声を聞きました。できれば歩いていける距離で何かできないかと思い、茶話会を企画しました。DVDを観て、少し変わったお菓子を食べながら日頃思うことや、地域のことをみんなで話しませんか？

皆様のお越しをお待ちしております！

10月29日（木）13：30～	西雉谷公民館
11月12日（木）13：30～	葉迫公民館
11月13日（金）13：30～	浦公民館
11月19日（木）13：30～	笹野公民館

※お茶菓子代負担あり

## 上・中津江地区福祉施設住民説明会

9月30日から10月8日の間の4日間、上津江町内4会場において上・中津江地区福祉施設住民説明会が開催され、延べ85名が参加しました。



10月8日 川原地区説明会

市からは上・中津江地区にある高齢者福祉施設、診療所、保育園・こども園を中津江村池ノ山地区に移転・集約する案が提示されました。

### 《住民から出された意見》

- ・診療所は上津江（上津江振興局・現在の場所等）に残してほしい
- ・上津江振興局の改修・活用はできないのか
- ・施設配置は地域バランスを考えてほしい
- ・防災上、安全な場所に建ててほしい

## 上津江のできごと (8月下旬～10月上旬)

9/3



振興局・自治会長会・消防団・駐在所で上津江防災連絡協議会を立ち上げました。

9/5



上津江小さな花火大会が9月5日・19日に開催されました。

9/27



上津江出身の元警察官井上杉夫さんがお彼岸法話を徳正寺で行いました。

10/2



津江小学校5年生が小平地区で稲刈りを体験。地元農家に丁寧に作業を教わりました。

10/3



すぎっ子こども園で運動会が開催されました。

# 子年生まれのペンリレー

昔の村報で掲載していた年男・年女の方に思うことを書いてもらうコーナーです。随時、原稿募集中です！

## がんばっていること

畑中 川津 翔也さん



ぼくががんばっていることは、ソフトバレーボールです。3, 4年のときに初めてソフトバレーボールをやってみたら楽しかったので、つづけています。

ソフトバレーボールでは、5年生の時とかはあまりうまくできなかったし、ぼくはへたで、アタックはほかの人がしてたけど、6年生では、けっこううまくなって、アタックをちゃんと打てるようになりました。

練習は、コーチがサーブしたのをみんなでつなげて打ったりするので、ぼくはあまり打てないけど、ちょっとなれてきたから、次の練習をがんばりたいです。

試合はいつあるかが分からないけど、練習のせいかをはきして、ソフトバレーボールの試合で1位になってトロフィーをとりたいです。

## 私の楽しみ

手水野 梶原 雅美さん



先日、娘が孫と遊ぶ私の動画を見せてくれた。60才位の頃のものだった。「お母さんも年をとったね。」とぼそっと言った。

そう、私も72才になったんです。大型機械のおかげで、35年位、男と一緒にしてきた山仕事を3年前に退職。今は家の仕事で大忙し。春はわさびにしいたけ、田んぼの草切り。畑があるのでいろんな野菜を作り、ユズや栗拾い。百姓とはよく言ったもので、次々と仕事が追いかけてくる。でも楽しい。少しこづかいをかせいで、孫にやる。孫の喜ぶ顔を見るのが本当にうれしい。

雨の日は、友人と買い物や遊びに行ったり、あちこち旅行したり。最近、親にもらった、この健康な身体が本当にありがたい。元気で子供に迷惑をかけずに、これから過ごしたい。もう少し、自分のペースで頑張ろうと思う、今日この頃です。

## とても珍しい「みょうがの実」

元組地区の野中友春さん宅で、みょうがの実を発見。鮮やかな赤色で大きさは1~2cm、目のような2つの種がついています。

実ができる気象条件が揃うのはとても珍しく、実がつくのは稀だそうです。

他にも見かけた方はいらっしゃいませんか？



## 「うまい米」がでけたかな!?

例年、産業文化祭とあわせて「うまい米コンテスト」を実施していましたが、今年は産業文化祭が中止になってしまいました。だけど、皆さんが丹精込めて育てた米の味は気になりますよね。

そこで、順位付けや表彰はありませんが、食味計による品質評価を行います。

評価を希望される方は、10月30日（金曜日）までに300グラムの玄米を透明の袋に入れて振興局産業建設係にご持参ください。

受付の際に、お名前、連絡先、品種をお知らせ下さい。

■問合せ 上津江振興局産業建設係 55-2011